

事業主の皆さんへ

平成28年1月から

雇用保険の届出にはマイナンバーの記載が必要となります

1. マイナンバー制度の概要

- ◆社会保障・税制度の効率性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、マイナンバー制度（社会保障・税番号制度）が導入されます。
- ◆平成27年10月から、マイナンバー（個人番号）・法人番号が通知され、平成28年1月から順次利用が開始されます。
- ◆雇用保険関係では、被保険者資格取得届などに個人番号を記載してハローワークに届け出ることが必要です。
- ◆今後、個人番号をキーにした事務処理を行うことにより、行政事務の効率化や雇用保険業務の適正な運営を行うことを目的としています。

2. 個人番号の記載が必要となる届出



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

- ◆個人番号は、社会保障・税・災害対策分野の中で法律で定められた行政手続に使用する番号で、雇用保険業務では被保険者の資格取得や確認、給付などに利用します。

- ◆雇用保険業務においては、

- ・平成28年1月から、被保険者資格取得届・資格喪失届などに個人番号※を記載してハローワークに届け出ることが必要です。
- ・在職者の個人番号については、現在、検討中であり、詳細は追ってご案内することとしています。
※ハローワークから事業主に返戻する書類には個人番号は記載されません。

- ◆様式一覧（事業主提出用）

- ① 雇用保険被保険者資格取得届、② 雇用保険被保険者氏名変更・喪失届
- ③ 高年齢雇用継続給付受給資格確認票・（初回）高年齢雇用継続給付支給申請書※
- ④ 育児休業給付受給資格確認票・（初回）育児休業給付金支給申請書※
※事業主が提出する場合には労使間で協定を締結することが必要です。

＜個人番号の記載が必要となる様式の例＞

※ 様式案は現時点(27年7月)版です。また、裏面に記載のアドレスに様式案を掲載しています。

●雇用保険被保険者資格取得届 (平成28年1月1日以降届出分)

A sample form for the "Employment Insurance Beneficiary Qualification Application Form". A red dashed box highlights the "個人番号" (Personal Number) field, which is noted as being added in the explanatory text below.

※外国人の氏名のアルファベット表記など、今後様式の変更があります。

●高年齢雇用継続給付受給資格確認票・ (初回)高年齢雇用継続給付支給申請書 (※) (平成28年1月1日以降届出分)

A sample form for the "High-Age Employment Continuation Benefit Receipt Confirmation Form" (initial application). A red dashed box highlights the "個人番号" (Personal Number) field, which is noted as being added in the explanatory text below.

※事業主の方が提出することについて労使間で協定を締結した上で、できるだけ事業主の方に提出していただくこととしています。

(裏面へ)



厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク

LL270731保01

3. 個人番号の収集にあたっての留意事項

- ◆事業主は、被保険者資格取得届などの届出にあたり、従業員から個人番号を収集する場合には、事前に本人確認として、個人番号の確認と身元（実存）確認をすることが必要です。
- ◆具体的には、個人番号カードによる確認または通知カードと写真付き身分証明書（運転免許証など）による確認が必要です。
- ◆加えて、マイナンバーを含む個人情報の漏えい、滅失または毀損の防止などの安全管理措置の実施や特定個人情報を委託先に提供するときには、委託先の適切な監督などの措置が必要です。
※ 詳細は、内閣官房「社会保障・税番号制度ホームページ」の「マイナンバーガイドライン」や「よくある質問」などを参照してください。

4. 法人番号の記載が必要となる届出

法人番号は、個人番号とは異なり、原則として公表され、自由に利用ができる番号です。

- ◆雇用保険業務において、
 - ・平成28年1月から、事業所設置届などに法人番号を記載してハローワークに届け出ることが必要です。
 - ・また、既に適用事業所となっている事業所（個人事業主を除く）の法人番号については、現在、検討中であり、詳細は追ってご案内することとしています。
- ◆様式一覧（事業主提出用）

①雇用保険適用事業所設置届、②雇用保険適用事業所廃止届

※ 下面に記載のアドレスに様式案を掲載しています。なお、個人事業主の場合は記載の必要はありません。

5. 電子申請による届出

- ◆個人番号を記載した雇用保険手続の届出を郵送などにより行う場合には、個人情報の漏えいのリスクが発生することから、個人番号の安全管理のためにも、電子申請による届出をお願いします。（郵送の場合は書留郵便による届出が原則）
- ◆電子申請にあたり電子証明書を取得していない場合には、事業主個人または事業主が指定する従業員の電子証明書機能付きの個人番号カードによる電子申請も可能ですので、ぜひ、この機会にご利用をお願いします。

電子申請 事前準備マニュアル

検索

＜マイナンバー制度の詳細とお問い合わせ先＞



制度の詳細

- ・内閣官房「マイナンバー 社会保障・税番号制度ホームページ」
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>
- ・厚生労働省「社会保障・税番号制度ホームページ（社会保障分野）」
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000062603.html>
- ・雇用保険手続の届出様式案
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000087941.html>

マイナンバー

検索



制度のお問い合わせ

マイナンバーコールセンター 0570-20-0178 マイナンバー

(平日 9時30分～17時30分)

(土日祝日・年末年始を除く)

平成29年7月以降、一部の特定求職者雇用開発助成金、障害者雇用促進助成金の申請に際しても、個人番号を利用することを予定しています。詳細については、追ってご案内します。